

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 遠足の引率^{ひきり}をする。
- 2 小屋を囲^{かこ}うように木を植える。
- 3 医療事務^{いりょうじむ}の勉強^{べんきょう}をする。
- 4 全ての責任^{せきにん}を彼に委^{まか}ねる。
- 5 春から夏へと季節^{きせつ}が移^{うつ}ろう。
- 6 世界遺産^{せかいいさん}のすばらしさに触^ふれる。
- 7 環境破壊^{けいようはくわい}の要因^{よきん}を探^{たづ}ねる。
- 8 古代文明^{こくたいぶんめい}が栄^{さか}えた場所^{ばしょ}を調^{しら}べる。
- 9 外交官^{わいごうかん}の護衛^{ごゑい}を任^{まか}される。
- 10 衣料品^{いりょうひん}の会社^{かいしゃ}を営^いむ。

1		1	
2		2	
3		3	
4		4	
5		5	
6		6	
7		7	
8		8	
9		9	
10		10	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書^{かいしよ}でいねいに書きなさい。

- 1 アイジヨウ^{アイジヨウ}のこもった言葉^{ことば}を耳^{みみ}にする。
- 2 明日^{あした}の天気^{てんき}はワル^{ワル}らしい。
- 3 野菜^{やさい}をアツリヨク^{アツリヨク}なべ^{なべ}で蒸^ゆす。
- 4 どちら^{どちら}を選^{えら}ぶかシアン^{シアン}する。
- 5 学校^{がっこう}イガイ^{イガイ}でも読書^{よみかき}をする。
- 6 国民^{こくみん}のソウイ^{ソウイ}を反映^{はんえい}する。
- 7 指定^{しじや}カイイキ^{カイイキ}を調査^{たうさ}する。
- 8 優しい心^{こころ}をじつくりとハグク^{ハグク}む。
- 9 確認^{かくにん}したところにシルシ^{シルシ}を付^つける。
- 10 インリヨウ^{インリヨウ}水^{みづ}を手^てに入れる。

1		1	
2		2	
3		3	
4		4	
5		5	
6		6	
7		7	
8		8	
9		9	
10		10	

三 次の1から5までの文中の()に入る適切な漢字や言葉を、下の条件^{じょうけん}に合わせて書きなさい。

〈条件〉

- 1 相手が強^{つよ}すぎて()も足^{あし}も出^でない。 〈漢字二字〉
- 2 ()が浮^うくような言葉^{ことば}を言^いう。 〈漢字二字〉
- 3 「先^まんずれば()を制^{せい}す」 〈漢字二字〉
- 4 「息^{いき}が合^あう」と「()が合^あう」は同じ意味^{いみ}だ。 〈漢字二字〉
- 5 「枚^{まい}挙^{きょ}に()がない」 〈平仮名三字〉

1	
2	
3	
4	
5	

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の 1 から 10 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 大きな利益を上げる。
- 2 有名な戯曲『夕鶴』を上演する。
- 3 周囲の期待に応える。
- 4 車が激しく往来する道路。
- 5 縦横無尽に駆け回る。
- 6 自然の恩恵を受ける。
- 7 火災報知器の場所を確認する。
- 8 休日は摘果作業を手伝う。
- 9 橋を架ける。
- 10 増税が重荷になる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の 1 から 10 までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 エイエシンの友情を約束する。
- 2 敵にシオを送る。
- 3 古式エイホウを身に付ける。
- 4 高温で熱すると鉄はエキカする。
- 5 運動場のチュウオウで円陣を組む。
- 6 晴れた日はオクガイで過す。
- 7 優しいネイロが心にしみる。
- 8 心アタタまる話を聞く。
- 9 上司から命令がクダされる。
- 10 商品のカチを改めて考える。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の 1 から 5 までの文中の () に入る——線部の対義語を漢字で書きなさい。

- 1 現実と () の差を縮める努力をする。
- 2 () と支出のバランスを考えて生活をする。
- 3 開始五分前と () 五分前にベルが鳴る。
- 4 感情ではなく () で判断すべき問題だ。
- 5 () 時刻と就寝時刻を決めておく。

5	
4	
3	
2	
1	

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の 1 から 10 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 休暇を活用して資格を得る。
- 2 病人を介抱する。
- 3 改まったあいさつをする。
- 4 絵画教室に通う。
- 5 損害を被る。
- 6 暗くなると街灯がともる。
- 7 道路を拡張する。
- 8 品格が問われる。
- 9 注意されるのを覚悟する。
- 10 額を合わせて相談する。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

二 次の 1 から 10 までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 円のハンケイを計算する。
- 2 定期的にケイカ観察を行う。
- 3 特別講師のカガイ授業を受ける。
- 4 物語がカンケツする。
- 5 将来への期待が心にメバえる。
- 6 申し出をココロヨク受ける。
- 7 目指す建物がシカイに入る。
- 8 秘蔵の宝がコウカイされる。
- 9 百年の謎がトける。
- 10 町のカイカクを行う。

5	4	3	2	1

10	9	8	7	6

三 次の 1 から 5 までの文中の () を正しい漢字に直して、四字熟語を完成せよなさい。

- 1 悩みが解決せず、(ごり)霧中の状態だ。
- 2 「温古知新」の正解は、「温(こ)知新」だ。
- 3 いくら注意をしても(ば)耳東風だ。
- 4 年をとってから成功することを「(たいき)晩成」という。
- 5 一部(しじゅう)を見ていた人が証言する。

5	1		
4	2	温	知新
3	3		耳東風
2	4		晩成
1	5	一部	

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の 1 から 10 までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 雅楽を初めて聴く。
- 2 干満の時刻を調べる。
- 3 店の看板を新たに作る。
- 4 作文を交換して読み合う。
- 5 家のすぐ側を幹線道路が走っている。
- 6 細い管を通して水が流れる。
- 7 沿岸漁業が盛んな地域だ。
- 8 貨物輸送の利点を知る。
- 9 波が寄せては返す。
- 10 眼帯で目を保護する。

5	4	3	2	1	
10	9	8	7	6	

二 次の 1 から 10 までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書^{かいしょ}でいねいに書きなさい。

- 1 地図で道をタシかめる。
- 2 友達のひとつでカツリヨクがわく。
- 3 皿を引る。
- 4 雑誌をカンコウする。
- 5 ミカンに終わった作品がある。
- 6 楽器の大きな音に升れる。
- 7 球場で試合をカンセンする。
- 8 キコウのよい季節に旅をする。
- 9 始発のキシヤに乗る。
- 10 地殻を構成する物質がガンセキだ。

5	4	3	2	1	
10	9	8	7	6	

三 次の 1 から 5 までの文中の () には打ち消しの漢字が入ります。「非・未・無・不」のいずれかを書きなさい。

- 1 () 公式の見解を述べる。
- 2 私は明日の野外活動に () 参加だ。
- 3 社会の () 理解に苦しめられる。
- 4 () 鮮明なコピー。
- 5 まだ () 解決のなぞがある。

5	4	3	2	1	
---	---	---	---	---	--

第 学年 組 番 氏名 ()

一 次の1から10までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでいねいに書きなさい。

- 1 世界の平和を希求する。
- 2 人の気配を感じる。
- 3 お盆休みに帰省する。
- 4 貴重な体験学習を行う。
- 5 委員長としての器量がある。
- 6 毎朝六時に起床する。
- 7 権利と義務について考える。
- 8 時間内にできるかどうか伺う。
- 9 今日の議題を決める。
- 10 商品を各種取りそろえる。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

二 次の1から10までの文中の——線部のカタカナを漢字に直し、楷書でいねいに書きなさい。

- 1 世界中を旅するガンボウをもっている。
- 2 作品のサイブまでじっくりと見る。
- 3 多くのクナンを乗り越える。
- 4 日本にはシキそれぞれに美しさがある。
- 5 ギコウ文を投稿する。
- 6 社会のキンクを守る。
- 7 彼はキンヨク満面の笑みを浮かべた。
- 8 実力をハツキする。
- 9 提出ギゲンが迫ってくる。
- 10 講演会に行くキカイを得る。

5	
4	
3	
2	
1	

10	
9	
8	
7	
6	

三 次の1から5までの——線部の漢字を正しく直して、四字熟語を完成させなさい。

- 1 たなうちまよくはゆら
短刀直入にもものを言う。
- 2 あさるれいぼかい
朝令暮回の政策に困惑する。
- 3 いつせまはむら
一庖二鳥の作戦を立てる。
- 4 しんしょうほうざい
彼はいつも真小棒大に話す。
- 5 いっこくせんきん
一刻千金という言葉大切にす。

5	一	刻	金
4		小	棒大
3	一		二鳥
2	朝	令	暮
1		刀	直入